

茗 球

2025年4月26日

茗球会

新緑が目目に鮮やかな季節となりましたが、皆さまには如何お過ごしでしょうか。

附属の学園生活もすっかり落ち着きを取り戻し、我が排球部の現状部員数は、新入生を含まない2, 3年生で男子19名、女子13名となっており、院戦、公式戦での勝利を目指し、熱気を帯びた練習を積み重ねております。そのなかで、3年に及ぶ新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの影響で、卒業生が来校できない期間があったこと、また今の大学生の学業がかなり忙しい事情もあって、部活動が現役主体で計画、運営されるようになっており、卒業生と現役との関係が以前と少し異なる形になってきているように感じております。そのような変化も見守りながら、茗球会は今年度も最大限活動を展開して参ります。今年度は夏合宿、秋の行事の日程を前広に決め、本会報でお知らせして多数のご参加をお待ち申し上げると共に、活動が以前に戻って財政状況が厳しくなっており、会員の皆様の会費へのご支援も何卒宜しくお願い申し上げます。

＜会長 79回 海老塚 清＞

1. 顧問の先生方と新幹事のご紹介

2025年度は熊田亘先生(社会科)、矢田理世先生(英語科)、田崎俊介先生(理科)にお世話になります。長らく顧問をして頂いていた勝田先生が昨年度でご退職されました。今まで本当にありがとうございました。つきまして、新顧問として田崎俊介先生にお世話になります。これからどうぞ宜しくお願いします。

社会人の新幹事はおりません。

＜132回 小林 凌万＞

2. 2025年度の学習院戦について

2025年度の院戦は6月7日(土)に附属を会場に開催されます。女子9:30～、男子13:00～、どちらも体育館大アリーナの予定ですが、詳細等は後日メール及び茗球会HP(<https://meikyukai.org>)にてお知らせ致します。昨年同様、有観客での開催予定ですので是非会場に足を運んで頂き、選手達の勇姿を声援と共に観戦に来て頂ければ幸いです。

＜男子排球部コーチ 132回 浅倉 淳志＞

3. 2025年度の行事日程

4月末現在で分かっている情報のみ取り急ぎお伝えします。詳細は適宜茗球会HPでご確認ください。

(1) 夏合宿

- 日程: 8月4日(月)～7日(木)
- 場所: 北原館@岩井海岸

顧問の先生からは「指導者不在なので、卒業生の皆さん多めに来ていただけたら嬉しいです」との事です。

(2) 秋の総会／懇親会

- 日程: 11月15日(土)
- 場所: 附属高校体育館(OB・OG戦)、桐陰会館(総会／懇親会)

4. 男子排球部の活動報告

卒業生の皆様、日頃より応援やご支援を頂き有難うございます。現在、男子排球部は134回生がプレイヤー12人とマネージャー1人、135回生がプレイヤー6人の計19人で活動しています。昨年度から活躍していた選手が多いこともあり、日々活発に練習できています。また、先生方のご尽力もあり練習試合の機会も多く、良い刺激になっています。現

在のチームは緊張感を持ちつつとても良い雰囲気です。部活動を行っていて、学年間の隔たりなく意見や助言を出し合っているところが大きな長所の一つだと思います。現役主体で、必要なことを自分達で考えながら練習や試合に臨める力があります。3月に行われた文京区大会では11校中5位に入賞するなど、その努力に徐々に結果がついてきて選手達の自信となっていることと思います。詳しい戦績は茗球会HPをご参照ください。一方で卒業生が十分な頻度で練習のサポートに参加できていないことが懸念点で、連絡やこのような情報伝達を通してこれからの世代のためにも改善できればと思います。チームとしての完成度が着実に上がっているのを感じていて、残る院戦や公式戦では何より選手達にとって悔いの残らない良い試合ができること、更には良い結果を出せることを期待しています。精一杯練習に励んでおりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

＜男子排球部コーチ 132回 田中 秀梧＞

5. 女子排球部の活動報告

卒業生の皆様、日頃より暖かい応援やご支援頂きありがとうございます。公立高校女子バレーボール選手権は予選リーグで惜敗したものの、春季大会では一勝することができ、院戦をもって133回生は引退となりました。

現在、女子排球部は133回生が7人、134回生が6人で活動しております。高いリーダーシップを持ったキャプテンを中心に、お互いを刺激し合い、切磋琢磨しながら、1.2年生共に大きく成長しています。公式戦ではなかなか勝ち切ることでございましたが、先日の2部大会では、2勝し、コート内決勝に進むことができました。詳しい戦績は茗球会HPをご参照ください。また、秋の懇親会では、たくさんのOB、OGの方々と交流し、排球部の歴史を感じ、日々の部活動の大切さを再認識できたと思います。

4月には新1年生を迎え、より一層他学年で互いに高め合うチームになっていくことを期待しています。院戦をはじめとした、残りの大会で良い結果を残せるよう、部員一同頑張っておりますので、これからもご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

＜女子排球部コーチ 132回 八尾 美咲＞

6. 夏合宿のご報告

皆様のご支援により、2024年度の夏合宿を無事終えることができました。参加された先生方、ご協力いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。今年度の合宿は8月5日から9日までの日程で、昨年同様に千葉県南房総市にある北原館にて開催いたしました。練習ではフォームを意識して個人の技術を高めるとともに、コミュニケーションをとりながらチーム内での連携を強化しました。OB・OGの方々からのご支援もあり、充実した練習ができました。新型コロナウイルス後、北原館での合宿も3回目を迎えながら新たな形態に整いつつあります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

＜132回 小林 凌万＞

7. 秋の総会のご報告

11月30日(土)に附属高校体育館と物理実験室にて「茗球会秋の懇親会・総会」が開催されました。OB・OG戦、総会・懇親会には現役29人、先生方3人、卒業生34人の計66人が参加し、63回生から135回生までの幅広い世代が集まりました。参加者は世代を超えて交流を深め、楽しい時間を過ごしました。

体育館で行われたOB・OG戦では、現役と卒業生が熱戦を繰り広げました。現役が元気にプレーする姿から、参加された方も、観戦された方も元気をもらったのではないのでしょうか。

物理実験室で開催された総会・懇親会では、計9品の豪華な料理が並び、食事をしみつつ、世代間を超えた交流を深めました。参加者は料理を存分に堪能し、あっという間に完食しました。

前年に引き続き、秋の懇親会・総会を無事開催できたことを嬉しく思います。参加していただいた皆様に深く感謝を申し上げますとともに、今回お会いできなかった方々とは別の機会にお会いできることを楽しみにしています。今後とも茗球会へのご支援をよろしくお願い致します。

＜132回 原口 佳大＞

8. 2025年度の新規会員のご紹介

<133回 男子排球部>

辰己 剛(たつみ ごう)

セッターで主将でした。毎日の努力の大切さを感じ、バレーボールが大好きになった3年間でした。
ありがとうございました。

島 隆一郎(しま りゅういちろう)

リベロで副主将でした。素敵な環境で3年間バレーボールができてとても楽しくいい経験になりました。ありがとうございました。

河野 敬長(こうの たかまさ)

センターでした。たくさんの人に支えていただき、とても充実した部活動をすることができました。ありがとうございました。

藤井 大悟(ふじい だいご)

レフトでした。先輩同輩やOBさん、先生方に支えられて成長を実感できた幸せな3年間でした。ありがとうございました。

藤田 夏光(ふじた なつみ)

センターでした。様々な方に支えてもらった環境で素敵な仲間と自主的に練習し、成長でき、幸せでした。ありがとうございました。

赤坂 美結(あかさか みゆう)

マネージャーでした。素敵な仲間と支え合えて、最高の3年間になりました。ありがとうございました。

横山 雛子(よこやま ひなこ)

マネージャーでした。選手たちのサポートをしながら、その成長を見るのが本当に楽しかったです。たくさん思い出をくれたこの部活に感謝しています。

<133回 女子排球部>

原田 紫衣(はらだ しえ)

センター、主将でした。多くの先輩方、後輩、先生方に支えられ、充実した3年間を過ごすことができました。ありがとうございました。

松本 弥子(まつもと ひさこ)

レフトで副主将でした。3年間で、先輩からも後輩からも多くのことを学び、本当に考え方から大きく変わることができました。一生の経験となりました。ありがとうございました。

三浦 日菜子(みうら ひなこ)

マネージャーでした。バレーボールについて全く知らない状態から始まりましたが、素晴らしい先輩・同級生・後輩に恵まれ、得難い経験を得ることができました。

9. 2024年度決算報告と2025年度予算

2024年度決算、及び、2025年度予算の詳細は茗球会HPに記載の通りです。

2024年度の年会費収入は、443千円(前年比△56千円、予算比+43千円)となりました。この金額は、前年度に10万円超の一人一括納入があったことを考慮すれば、まずまずの実績でしたが、最近の収入低迷に歯止めが掛かったとは言いがたい状況です。一方支出は、夏合宿支援(268千円)、現役への備品支援(ボール、セッター練習用ネット等、合計98千円)、現役引退懇親会支援(54千円)等をほぼ予算通りに実行しました。飲食提供を伴う秋の懇親会費(80千円)も予算内の支出でしたが、予算繰り厳しい状況下、参加者からの実費徴収で賄うことと致しました。これらの結果、次年度繰越金は840千円(予算比+187千円)となりました。収支規模は1,478千円でした。

2025年度は、会費収入は440千円(前年比△3千円)と前年並みの水準を見込みます。引き続き会費収入の増加に向けた取り組みが課題です。従来の支出方針を基本に、夏合宿支援、現役への備品支援、現役引退懇親会の支援等を

見込みます。2024年に一時増とした現役への備品支援は例年の水準に戻します。秋の懇親会も計画しますが、今年も費用は参加者の実費負担を基本と致します。これらの結果、次年度繰越金は742千円を見込みます。

10. 会費納入のお願い

＜年会費＞ 社会人3,000円、学生1,000円、浪人生0円

(72回までの卒業の方々＝80歳以上になられる方々、は無料です。)

これまでの皆さま方のご支援に対して心から感謝申し上げますと共に、今年度も会費の納入をよろしくお願い申し上げます。ご連絡を原則Eメールに切り替えたことで、振込用紙のお届けを停止してご不便をお掛けしています。会費収入は毎年厳しい状況が続いております。このままでは、支援の継続が大変厳しい状況となりかねません。また、安定的な会費納入に向けて、口座振替方式での会費納入を何卒よろしくお願い申し上げます。

一方で、毎年一定数の会員の皆さまからは会費3,000円を超える金額(ご寄付)を納入頂き大変助かっております。決算・予算の報告の中では、ご寄付分も会費収入に含めておりますが、ここに改めまして、ご寄付を頂戴した会員の皆さまに篤く御礼を申し上げます。善意に甘えることとなり甚だ心苦しい限りですが、今後とも、ご無理の無い範囲でのご寄付をよろしくお願い申し上げます。

①振込方式 (インターネット経由でも振り込めます。振込手数料は各自ご負担願います)

＜振込口座＞

・みずほ銀行 渋谷中央支店 普通 1121967 口座名義: 茗球会

・ゆうちょ銀行(旧郵便局) ⇒ (振込用紙は同封していません。銀行窓口の用紙をご利用下さい。)

(a)ゆうちょ銀行から振込む場合 00140-4-543851 口座名義: 茗球会

(b)他金融機関からゆうちょ銀行へ振込む場合

〇一九(ゼロイチキュウ)店 当座預金 0543851 口座名義: 茗球会

＜振込人名＞

お手数ですが、氏名の前に卒業回数をお付け下さい。(例: 87カイ オチアイ サトル)

②口座振替方式 (振替手数料は無料です)

一度口座振替の手続きをすれば、金融機関に足を運んだり、インターネットで振込んだりする手間も無く、振込手数料負担も無く、毎年、年会費を収納させて頂きます。安定的な会費収納の為に、特にお忙しい社会人の皆さんは是非ともご検討下さい。

・学生の方々は振込方式にて、毎年1,000円をお振込み下さい。

・今後、80歳に到達される年度以降の振替は停止致しますのでご安心下さい。

＜金額＞ 3,000円＝社会人の年会費(追加のご寄付をご希望の方は下記連絡先までご一報下さい。)

＜振替実施日＞ 毎年、原則7月26日

＜申込み方法＞

新たにお申込みの方は、下記連絡先までご一報下さい。直ぐに「口座振替依頼書」を郵送致します。必要事項をご記入の上、5月31日(土)までに、ご返送下さい。

既に口座振替依頼書をご提出の皆さまは、アクション不要です。

11. その他

本文でも触れました通り、定期的なご案内を原則Eメールに切り替えたり、ご案内内容の簡素化、効率化を図っております。予算・決算の状況、会則、現役の戦績等の活動状況、写真、等は茗球会HPに掲載しておりますので、そちらも併せてご覧頂けると幸いです。

登録情報に追加・変更等あれば、下記までご一報下さい。

連絡先: 87回 落合 悟 住所: 〒146-0085 東京都大田区久が原3-38-9

電話番号 & FAX: 03-6410-2422 メールアドレス: ochiai555@ybb.ne.jp

茗球会HP: <https://meikyukai.org/> または、茗球会 で検索を!

＜9～11. 87回 落合 悟＞